

令和2年度予算の概要

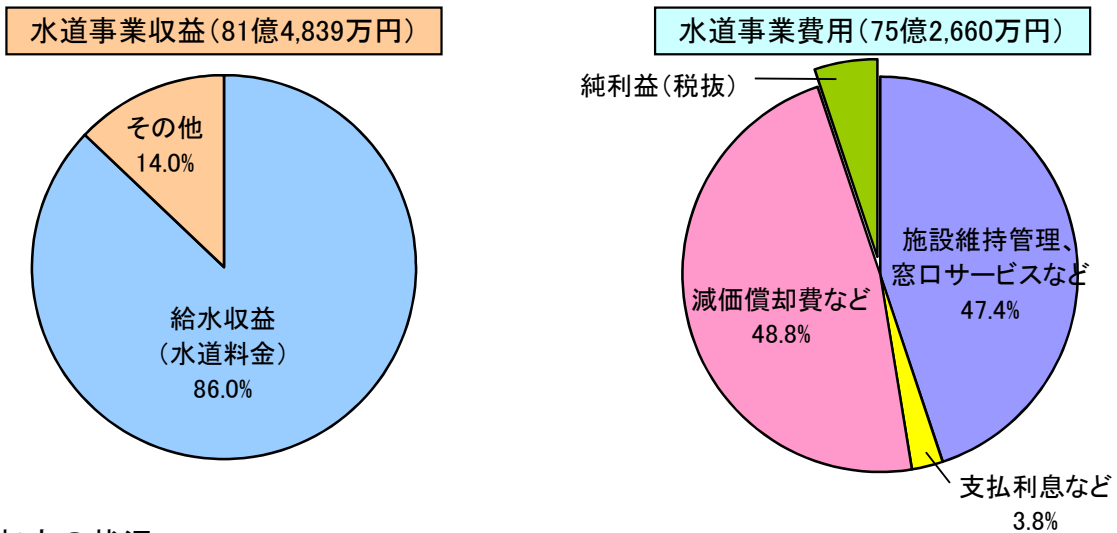
令和2年度の水道事業会計の予算規模は128億7,936万円で、前年度比107.4%となっております。

豊かで快適な市民生活や都市活動を支える重要なライフラインとしての役割を果たすため、安全・安心で良質な水道水を安定的に供給できるよう、老朽化した水道施設・管路の更新及び南海トラフ地震に備えた耐震化を実施します。

事業実施に当たっては、多額の資金が必要となることから、長期的な視点に立った適正かつ効率的な水道事業の運営に取り組んでいきます。

■収益的収支の状況

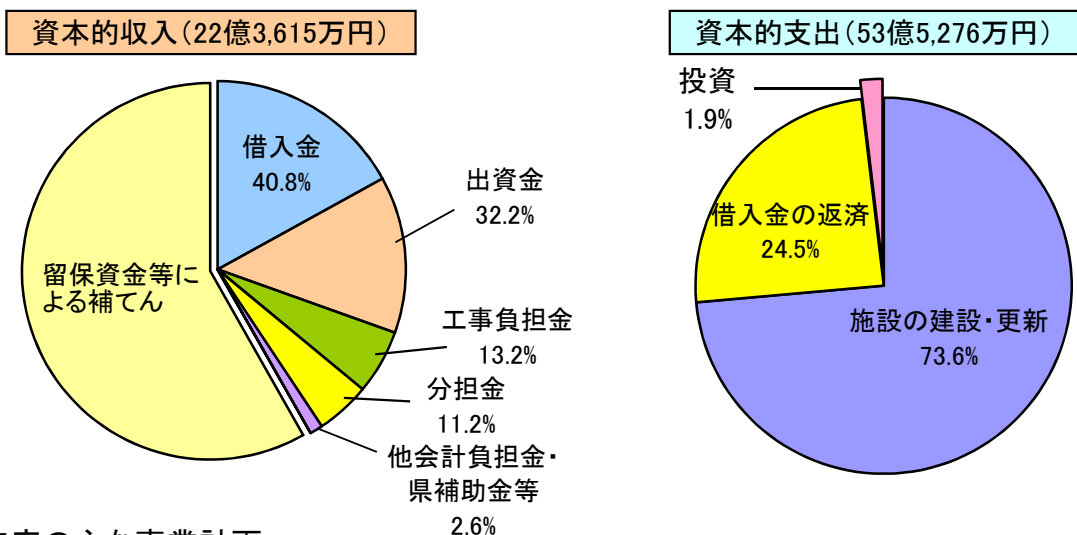
水道事業会計のうち、施設の運転・管理等、水道事業を運営するための経費とその財源の状況です。



■資本的収支の状況

水道事業会計のうち、水道施設を建設・更新するための経費とその財源の状況です。

資本的収入額が資本的支出額に不足する額は、施設の更新の資金とするために企業活動により蓄えられた現金・預金等 (留保資金といいます) により補てんします。



■令和2年度の主な事業計画

- ・原水及び浄水施設整備事業
仁木浄水場電気設備更新工事
- ・配水・給水施設整備事業
塩化ビニル管、ダクトイル鋳鉄管の耐震管への更新工事
救急病院、広域避難所等重要給水施設への供給ルートの耐震化工事
- ・その他
アセットマネジメント策定の推進